

二月分調査整理月報附録

細部の著意と必要とする調査究明の事例集

其の四

昭和二十七年三月十日  
中部復員連絡局名古屋支部

0218

細部の著意を必要とする調査究明の事例集 其の四

一 究明開始前の基礎條件(主として八一色、三一色及二三の基礎調

査事項)

一 本籍 三原縣

二 本人 水谷輝義

三 留守宅 町村は田舎なるも同縣同郡内 妻

四 入隊前の本人の状況及應召状況

五 未教育兵である

六 昭々年頃から北京市に在位し北京の會社に勤務し應召に至る

七 法政大學卒

八 昭々6.30.河南省汲縣の弘部隊へ應召入隊する旨の手紙が北京から

九 最終來信

十 歸還(引揚)者からの聴取資料

北京同會社員相岡氏が引揚して當時大坂在位の水谷の母(二三死亡)

0219

二 調査究明の経緯

に連絡した所では「水谷が昭26.6.30 應召され、時北京で水谷と會つた時「汲縣に入隊する」と云ふ聞をして別れた。又水谷が入隊してから北京の會社の相商に出した手紙には「滿洲錦縣方面に行く」と云つた。

先づ前記の相商に昭26 通信總會して回答し得るよう記録されてゐるがその回答が現在保管してなく且つ回答内容が記録してない所から見れば「新資料や目録し」端緒を得られるかと思はれる。

昭24/10 から本人の高真と通信調査に利用開始した。

昭24 年度

先ず独歩204 犬と推定し同大隊用者名に通信總會したが一カク

回答あり(本人を知らず)他は回答なし、尚復員者窓口調査にて

歩206 犬に所在隊せずとの事であつた。

昭25 年度

留守部に対し 昭25.11.20 同。 昭28.4 ↓ 昭28.11.17 同。 人事状況承知者を總會

七八名の氏名の通知を受け、之等の人員と独歩<sup>204</sup>大等<sup>16</sup>名に高

真照會を専断して左記回答を受けた

A. 個人の記憶なし 但し独歩<sup>204</sup>大<sup>16</sup>と思ふ

B. " " (司) 真中尉

C. " " (P) 真中尉

口此の間、留守を巡回調査を實施したが特異資料を得ず

ハ右の外独歩<sup>204</sup>大<sup>16</sup>の二名から参考資料を得たが特記に値しなかつた者

略

ニ留守部に對し、附にて独歩<sup>204</sup>大<sup>16</sup>の同時より應召入隊の三名の氏名照

會し

右を合の独歩<sup>204</sup>大<sup>16</sup>所属者5名(現應者)に高真照會し4名の回答

を得たが何れも「本人に記憶なし」

ホ之より先、再度の相問に通信照會したが遂に回答を得られな

かつた

昭和26年度

11/2 留守宅巡回調査に妻が出席したが「元天津同社社員某からも本

人が弘部隊に入隊したと聞いた」件を承知した外特異事項なし。

11/3 主任者を留守部に出頭させ連絡の結果、

A. 所属はP/1170 概ね確実と判明

B. 本人と同時ごろP/1170 應召中者二十名餘記録して歸った

ハ、<sup>①</sup>調査完明用カード調製の為總會に着手するものが遅れたが

ニ、<sup>②</sup>右の記録人中4名は高真照會一名回答なし、二名住所不明返戻

一名のみ回答があったが手懸りなし

ホ、<sup>③</sup>同じく

3名に高真照會一名は全く手懸りなし、二名からは

参考資料を得たが「居たような気がする」「名前に記憶がある」程度で

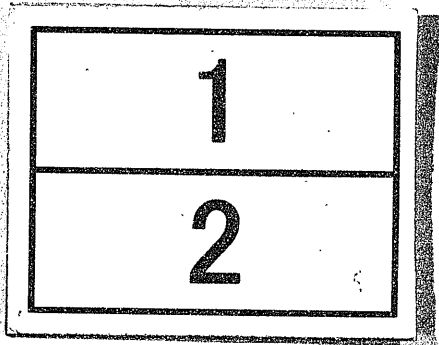
あった

ヘ、<sup>④</sup>調査場面を推定して<sup>⑤</sup>名票を調製留守部へ提出の準備をした

ト、<sup>⑥</sup>留守部完明會同主任者出席したが特異事項なし。

0222

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 版 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

ソ連地域各軍別未復員者

状況一覽表

昭和二十二年二月末調査  
名 冊 第 27 号

別添第七

方 面	区 分	生存見込				死亡見込				死亡推定				状 況 不 明				無資料	状況不明	總 計										
		入	ソ	計	計	入	ソ	計	計	入	ソ	計	計	入	ソ	計	計			入	ソ	計	計	計						
																									ソ	計	計	計	計	計
總	數	373	(179)	556	929	126	154	130	414					786	(8)	960	865	2611	171	168	791	1130	382	4123	1456	(187)	1838	1790	382	5470
第 一 軍	直 轄	30	(6)	47	77	13	8	5	26					81		76	36	193	20	10	49	79	17	289	104	(6)	141	90	17	352
	第 三 軍	31	(9)	57	88	13	23	24	60					144	(1)	128	93	365	35	16	54	105	42	512	223	(10)	224	171	42	660
	第 五 軍	52	(6)	60	112	16	18	42	76					169		229	351	789	29	19	233	281	72	1142	256	(6)	326	670	72	1334
	所 屬 不 明													1				1				1	6	8	2		2		6	10
	計	113	(21)	165	278	43	49	71	163					395	(1)	433	520	1348	84	46	336	466	137	1551	635	(22)	693	931	137	2396
第 二 軍	直 轄	9	(5)	18	27	3	6	2	11					22		35	2	59	9	4	4	17	9	85	43	(5)	63	8	9	123
	第 三 十 軍	9	(4)	15	24	4			4					12		23	1	36	4	3	1	8	7	51	29	(4)	41	2	7	79
	第 四 十 軍	12	(4)	11	23	7	2	7	16					22		45	64	131	10	11	62	83	12	226	51	(4)	69	133	12	265
	第 四 軍	31	(13)	109	140	40	44	21	105					129		186	182	497	34	63	257	354	24	915	234	(13)	402	500	24	1160
	計	61	(26)	154	215	54	52	30	136					185		289	249	723	57	81	364	502	52	1277	357	(26)	576	643	52	1628
第 三 軍	開 東 軍 直 轄	138	(104)	92	230	14	24	12	50					104	(5)	101	65	270	12	17	61	90	40	470	268	(109)	234	138	40	680
	朝 鮮 軍	7	(5)	12	19	1	2		3					3		18	2	23	3	1	4	2	29	11	(5)	35	3	2	51	
	一 七 方 直 轄			1	1	1	3	1	5					7		11	5	23	2	4		6	1	30	10		19	6	1	36
	第 三 四 軍	21	(13)	8	29	3	6	1	10					13		14	4	31	2	3	5	10	5	46	39	(13)	31	10	5	85
	第 五 軍			1	1																		3	3			1		3	4
第 五 方 軍	10	(5)	2	12	2	1	1	4					3		3	1	9			2	2		9	3		5	5		13	
所 屬 不 明													11	(2)	2	1	14	4	2	1	7	1	22	29	(7)	7	3	1	38	
計	176	(127)	117	293	21	38	17	76					142	(7)	149	78	369	20	29	70	119	52	540	359	(134)	333	165	52	909	

面別	生存資料				死亡資料				資料不明	計																						
	入	出	計	戰場	入	出	計	戰場		入	出	計	戰場	資料不明	計																	
總數	373	(179)	556	929	126	154	134	414							786	(8)	960	865	2611	171	168	791	1130	382	4123	1456	(187)	1838	1794	382	5470	
第一軍	直轄	30	(6)	47	77	13	8	5	26						81		76	36	193	20	10	49	79	17	289	144	(6)	141	90	17	352	
	第三軍	31	(9)	57	88	13	23	24	60						144	(1)	128	93	365	35	16	54	105	42	512	223	(10)	224	171	42	660	
	第五軍	52	(6)	60	112	16	18	42	76						169		229	391	785	29	19	233	281	72	1142	266	(6)	326	670	72	1334	
	所屬不明														1										6	8	2		2		6	10
	計	113	(21)	165	278	43	49	71	163						395	(1)	433	520	1348	84	46	336	466	137	1551	635	(22)	693	931	137	2396	
第二軍	直轄	9	(5)	18	27	3	6	2	11						22		35	2	59	9	4	4	17	9	85	43	(5)	63	8	9	123	
	第三十軍	9	(4)	15	24	4			4						12		23	1	36	4	3	1	8	7	51	29	(4)	41	2	7	79	
	第四十軍	12	(4)	11	23	7	2	7	16						22		45	64	131	10	11	62	83	12	226	51	(4)	69	133	12	265	
	第四軍	31	(13)	109	140	40	44	21	105						129		186	182	497	34	63	297	394	24	915	234	(3)	402	500	24	1160	
	計	61	(26)	154	215	54	52	30	136						185		289	249	723	57	81	364	502	52	1277	357	(26)	576	643	52	1628	
第三軍	關東軍直轄	138	(104)	92	230	14	24	12	50						104	(5)	101	65	270	12	17	61	90	40	470	268	(109)	234	138	40	680	
	朝鮮軍	7	(5)	12	19	1	2		3						3		18	2	23		3	1	4	2	29	11	(5)	35	3	2	51	
	一七方直轄			1	1	1	3	1	5						7		11	5	23	2	4		6	1	30	10		19	6	1	36	
	第三軍	21	(13)	8	29	3	6	1	10						13		14	4	31	2	3	5	10	5	46	39	(13)	31	10	5	85	
	第五軍			1	1																			3	3				1		3	4
係	792.1016					2	2	4						3		3	1	7				2	2	9	3		5	5		13		
第五方軍	10	(5)	2	12	2	1	1	4						11	(2)	2	1	14	4	2	1	7	1	22	29	(7)	7	3	1	38		
所屬不明			1	1										1											1	1		1			2	
計	176	(127)	117	293	21	38	17	76						102	(7)	149	78	369	20	28	70	119	52	540	359	(134)	333	165	52	905		
第四軍	航空	18	(5)	99	117	6	8	16	30						50		74	11	135	10	10	20	40	94	269	84	(5)	191	47	94	416	
	船舶	1		2	3		1		1						5		2		7			1	1	8	16	6		5	1	8	20	
	所屬不明	1		12	13		4		4						2		7	1	10		1		1	37	48	3		24	1	37	65	
	人員	3		7	10	2	2		4						7		6	6	19		1		1	2	22	12		16	6	2	36	
計	23	(5)	120	143	8	15	16	39						64		89	18	171	10	12	21	43	141	355	105	(5)	236	55	141	537		



別紙第七

資料入手手段統計表(二月分) 名古屋支部

0225

区	世帯別 分	世帯別							計
		愛知	静岡	岡崎	岐阜	三重	石川	富山	
要 調 部 隊	地官公署より	8	26	3	0	0	3	1	41
	支部管内より	0	9	0	0	0	0	1	10
	団体調査より	18	13	5	5	5	9	13	63
非 要 調 部 隊	地官公署より	0	3	0	2	0	0	1	6
	支部管内より	0	4	0	0	0	0	0	4
	団体調査より	3	19	2	11	4	4	2	41
摘 要									

別添第九

点		地			課三	課二	課一	別添
平壤地邑合調成弟	延吉延言移助群資料	延吉延言移助群資料	高飛合社(調査資料)	吉成山一延言 移助群等の資料	一五一(延言)大隊 合調成弟表	通蘭 鐵道二〇連	44A 第二遊撃	5A 勲重一三五連
廣	中復	東復	中復	兵庫	枋木	中復	青森	官公署より受領せる部隊資料一覽表(三月分)
2 27	2 25	〃	〃	2 4	1 30			發
廣業 方一五	中復企 日三	東連調 一七	中復企 三二	兵七滿 五九	世 八九	中復調 三三	青世 八九	給
					〃	管内世話録(回収)に回覧する	管内世話録(回収)に回覧した	摘
								要

0226

別紙第六

當月實施した調査究明関係の主要行事に基く將來の参考意見

第一課関係

一調査担任部隊の合同調査

當支部担任部隊である第一二四師団輸重隊の合同調査を十八十九の両日當支部に於て實施した

本部隊は第一二四師団各部隊の中でも最も調査の進んだ部隊であるにも拘らず尚無資料者が多く未歸還者の約20%が無資料者であつて其のまゝなるものは部隊編成時の轉入者(第一二師団轉用時残置人員)及昭和20.5.22現地應召者である

従つて今次調査の重点を個人究明就中無資料者の資料取得及細部所屬不明者同疑問者の所屬決定に置き部隊資料は個人の最終消息資料を得るに必要を既得資料を補備する程度に留め實施したが招致者の出頭状況も比較的よく概ね豫期以上の成果を収めた調査の

目的を達成し得たものと恩料する

調査成果の概要別表第一の通りである

本會同の結果得た所見を以て將來調査上の参考事項は次の通りである  
一 今次會同に豫期以上の成果を得たのは通信調査を歸還者總當りに  
行の招致人員の選定に最も苦心の<sup>し</sup>と出頭者全員が未歸還者特に  
留守宅に号せられた氣持を十分發揮し終始熱意を以て積極的協  
力を得た爲である

二 調査に先立ち宛用カードの記載事項と点檢し疑問事項は基礎  
調査不充分なカードは一應本籍地世話課又は留守宅に直接照會し  
且つ無資料者<sup>に</sup>對しては事前に其の原因を探究し豫め調査上の  
着眼点等の合同調査にこれを活用し個人調査を實施し其事が極  
めて有効であつた

三 尚今後の調査に於ては通信調査の未回答者中に相當の有効資料  
保有者があることが豫想されるので昭和廿年度の調査にはこれ等無

0228

回答者からの資料の取得に努力する必要がある

久第四中隊白瀬見士行動群の寧安東方元二推定場面の調査については尚検討を要するものと考へられる

第四課関係

一管内無資料者調査場面の検討と実施すると共に支部に於いても宛明カードを整備して積極的調査準備と実施した

二本月の大部は留守業務部主宰で指定部隊の合同調査と當部に於いて実施せられたる為之が調査援助と実施した

三月間留守業務部が當部で左の如く合同調査と実施せられた調査課長以下全員協力した

二月 十二日 十五日	第一七師団 工兵隊	現認 確認 中間 資料	一人	今送れ合同調査と一実施せられたり自試の調査 此部隊の編成開戦時の人名行動概要は概ね 掌握せられた 特に20.6.北支汝縣現地召集せられたる方の所属	調査員 課長 係長二
------------------	--------------	----------------------	----	------------------------------------------------------------------------------------	------------------

	二月 七月 八日	二月 二十日 二十五日	
九 航 教	關東軍 航空 廠	歩 兵 第二五五連隊	
	現認 元亡(甲) 三 中間 資料 四六	現認 確認 八 中間 資料 約五〇	
<p>一 官部派遣(港中)島村班川二班の人員は概ね掌授し、膳所班後藤班は約半掌授され、特に空海第一方元輝班は確定者は約三〇名判明</p> <p>二 賀露派遺隊弱隊の人名掌授</p>	<p>一本廠</p> <p>一 霧島商合の配置圖完全収集し終戦後の北陸收容状況細部収集</p> <p>二 本廠向各部の連絡(河内判定資料)及那須商合印刷工場に於ける元亡状況収集</p> <p>三 錦州分廠の奉天國際倉庫移動群及その系図時召集せられたる者の人名掌授</p>	<p>判定資料も収集せられた</p> <p>一 中野大尉群の行動持に途中落伍、及釜山突入後の戦斗状況を把握し死亡認定資料の概要を収集せられた</p> <p>二 ハイムル一地区佐藤川瀬米分隊の人名及戦斗による細部資料も収集せられた安保山陣地の死亡認定資料の概要も収集せられた</p>	
	同 右	同 右	

0230

地点関係

一、二資より海林作業18大隊中牡丹江地区逆送者84名の通報により全国索引れより分析した結果左の如き結果を得たので更に索引なしに關して原所属及び38%の留守名簿により戻決調査並びに本籍現住所の把握を準備中である

更に又牡丹江地区逆送者中延吉死亡資料により(公)済の者バ2名あるので調査の豫定である

索引なし	32名
歸還済	4名
死亡(公)済	14名
未處決者	34名
計 84名	

合同調査参加について

一、二月五、六両日岐阜(世)担任乙野砲二八連隊の合同調査に参加した  
本調査に於ては徹底せる個人究明に終始し部隊資料の収集は新行動

群の把握に伴い之と實施する意義を行ひ多大の成果を収むることが出  
来たり其の成果は岐阜④より既發表の通りである

二二月十日留守業務部主宰の三重世話課に於て輪重兵衛二七連隊の合  
同調査と實施せられたので主任係長を参加せしめ調査に協力せしめた

三二月十四日留守業務部主宰で岐阜世話課に於て北安孫吳病院群の  
合同調査と實施せられたので主任係長を参加せしめ調査に協力せしめた  
本調査に於ては事前調査と同列にせられ且適切なる實施と相俟つて  
同病院群の移動状況を把握せしめ石の最終局面決定に必要なる資料  
料を収集せられた

四二月十五日留守業務部主宰で中部復興建設局に於て實施された「イヌベ  
スト地区」「ヒロビヤン地区」の合同調査に主任係長を参加せしめ調査に  
協力せしめた

本調査は事前の通信調査に於て個人資料の提供のあつたもののみを招致  
して招致しし者よりは確實に個人の死を整理資料又は最終調査局面と



決定する如く實施せられた

特に海林作一〇八大隊(宇下大隊)の死亡者名簿(七二名でテルマ官舎跡、テ  
ルマ病院での死亡者である内之は公済)を収集して確度の検討と實  
施せられた

其の他(調査主任者會同)

一二月十九、二十一日復員局及び千代田留守業務部に於て昭和二十七年  
度調査整理業務實施計畫修正点並に容見施要領改訂事項等  
に關する會同があつたのち先任調査係長を帶同参加した

本會同に依り本年度中央部の方針明瞭となり支那將來の業務指導  
確乎たる自信を得極めて有效であつた

一二月二十七日迄の結果を普及するに世話課長並に調査主任者會  
同と實施したるが補償業務今後の推移に伴ひ調査業務の一時空白時期  
が豫想せられるので支那の來年及調査業務調整要領案に依り之が  
対策等に關して世話課と共に研究した

別表第一

第一二四師團聯重隊合同調査成果表

昭和二十七年二月

備考	2月18日—19日										日月													
	中隊復員連絡局名古屋支隊										所場													
<p>一 本表中指図は導通(通信)調査に限り取得せる資料を指し外数とする</p> <p>二 尚且下合同調査の成果資料は整備中にして細部行動群の判明人員等は概数で概数であつて確定数は成果資料と表に添付する</p>	<p>本部</p> <p>一 田中白瀬見土行動群に合流した人員を把握した</p> <p>二 宇野東方2Kに於ける白瀬行動群の戦況判明(一部)</p> <p>三 行動群判明者 8名</p> <p>一中</p> <p>一 中隊長以下主力行動群の南下途中に於ける脱走者の状況判明した</p> <p>二 平林行動群(物見道)の補備資料を待た</p> <p>三 行動群判明者 35名</p> <p>二中</p> <p>一 山崎軍団中隊以下に於ける宇野東方に於ける戦況判明</p> <p>二 代官溝附近の戦況判明</p> <p>三 行動群判明者 5名</p> <p>三中</p> <p>一 瀬田常川に於ける戦況判明</p> <p>二 瀬田下隊隊合流者の行動群の合流状況判明</p> <p>三 上島井上小隊行動群の補備</p> <p>四 行動群判明者 10名</p> <p>四中</p> <p>一 吉市少尉行動群の宇野東方に於ける戦況判明</p> <p>二 行動群判明者 5名</p> <p>中隊不明</p> <p>一 中隊及行動群判明者 85名</p>										北世	仙支	東復	石火	中復	廣支	善支	西復	不明	計	現認	推定	計	<p>一 協定者 協定人員 三三 出頭人員 一七 率 52%</p> <p>二 参加官公署 愛知世 二名 石川世 一名 富山世 一名</p> <p>三 通信調査 命送数 五八 回答数 一七七 率 31.2%</p> <p>四 個人資料成果の 主なもの 一 成果資料の の有資料に 二 六名 二 細部判明 判明者 個部判 属判明 一〇名 三 他部隊関係と 思われるもの 一名</p>
	6			6				2			6	6		6										
	(10)			(5)				3			(10)	6		(10)										
	10			2				2			13	10		13										
	(3)			1				1			8	10		8										
	13			1				5			(3)	10		13										
	8							1			(3)	10		8										
114			26				11			(421)	114		114											
(421)			(76)				(14)				114		(421)											
151			34				13				151		151											
(437)			(112)				(15)				151		(437)											

復員状況一覽表

名方歴史部  
昭和22年2月末調

A表 地域別復員状況一覽表

地域別	分	A 處理数			B 未復員数					A+B 合計	摘要		
		歸還	死亡	計	生見	死見	死推定	状況不明					
								有資料	無資料	小計			
(1) ソ連関係 地域	前月末總数	59,401	(4) 9,680	(4) 69,081	926	402	4	(3,757)	(416)	4,173	5,505	74,590	④人員 187
	当月處理(増減)数	+1	+41	+42	+3	+12	0	(-16)	(-34)	-50	-35	+7	
	当月末總数	59,402	(4) 9,721	(4) 69,123	929	414	4	(3,741)	(382)	4,123	5,470	74,597	
(2) ソ連関係 以外の地域 及び地域不明	前月末總数	23,505	84,836	108,341	23	34				146	203	108,544	認定不能者 6
	当月處理(増減)数	0	+6	+6	0	+1				-5	-4	+2	法務関係者 1
	当月末總数	23,505	84,842	108,347	23	35				141	199	108,546	
(3) 全地域	前月末總数	82,506	(4) 94,516	(4) 177,422	949	436	4			4319	5,708	183,134	管外居住数 655
	当月處理(増減)数	+1	+47	+48	+3	+13	0			-55	-35	+9	管内居住数 (管外在住者) 720
	当月末總数	82,907	(4) 94,563	(4) 177,470	952	449	4			4,264	5,669	183,143	
備考		増		減	計								
	(2) 地域増減 状況	静岡 新把握 +1 富山 新把握 +1			計		+2						

別紙第三

別紙第三

B表 ソ連関係地域当月處理(増減)詳細表

名古屋支部  
昭和27年2月末調

0236

増減	已分	当月處理数		未復員数						計	合計
		歸還	死亡	生存見込	死亡見込	死亡推定	状況不明				
							有資料	無資料	小計		
当月増減数		+1	+4	+3	+12	0	(-16)	(-34)	-50	-35	+7
既 月 増 減 数 の 内 者 補 正	(1) 歸還處理	+1	/	0	0	0	(-1)	0	-1	-1	0
	(2) 死亡處理	/	+4	0	-35	0	(-5)	(-1)	-6	-41	0
	(3) 資料別已分変更	/	/	+6	/	/	(-6)	0	-6	0	0
	状況不明の生存見込	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
	状況不明の死亡見込	/	/	/	+44	/	(-34)	(-10)	-44	0	0
	状況不明の死亡推定	/	/	/	/	0	0	0	0	0	0
	無資料より有資料	/	/	/	/	/	(+26)	(-26)	0	0	0
	上記以外の已分変更	/	/	-3	+1	0	(+2)	0	+2	0	0
	(4) 地域別変更	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	轉籍移管	0	0	0	0	0	(+1)	0	+1	+1	+1
正 削除(邦人海軍その他)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(5) 新把握者	0	0	0	+2	0	(+1)	(+3)	+4	+6	+6	
備考											

+7の内訳	
愛知	0
静岡	+3 新把握+3
岐阜	+1 轉籍移管+1
三重	+1 新把握+1
石川	0
富山	+2 新把握+2
計	+7

# 主要業務処理状況一覽表

名古屋支部  
昭和27年2月末調

## A表 調査状況表及びその成果

全般について	1. 當支部担任部隊である124師団輜重隊の合同調査と 18.19の両日當支部に於て実施した、復員者の出頭状況も比較的 良好で概ね所望の目的を達成し得たものと見料す									
	I					II				
概数(人員) 出頭人員数 当月 累計 当月 累計					未復員者の信人調査 調査担任(指定)部隊に 所屬するもの調査 支部調整 官 官外 小計 部隊の分 計					
精進者(留守) 帰還者 宅を招致する調査 留学者 計					出頭者の終始熱心なる協力を より所望の目的を十分達成し得た ものと確信す					
歸還者(留守) 留学者 宅を招致する調査					要調査 年変動 人員数 当月初 調査以 當 日 人員数 当 月 末 人員数 人員数 当月末未調査人員数					
窓 口 調 査					941 211 1152 801 79 880 375 0 375 797 122 929 426 79 505					
通 信 調 査					發 信 数 回 答 数 当月 累計 当月 累計					
計					45 6694 84 2206					
内 調査担任(指定)部隊等調査					27 2629 76 1100					
内 統制調査に関するもの					0 0 0 0					
内 其の他					18 4065 8 1106					
III					名 票 (單位枚) 甲名票 乙名票 丙名票 丁名票 当月 累計 当月 累計 当月 累計 当月 累計					
調製(取得)枚					0 12 0 0 0 0 71 607					
發送枚					129 1229 3 33 7 178 0 18 71 700					
受領枚					129 1240 3 37 12 242 0 18 0 93					
					死亡現認(確) 究明見カード 証 票 (單位枚) (單位枚) 当月 累計 当月 累計 当月 累計 当月 累計					
					32 73 0 0 3 44 0 575 0 (567) 0 182					
					内数照合(検 のための)の 当月 累計 当月 累計					
					0 (567) 0 182					

別紙第4

別紙第五  
B表

主要業務処理状況一覽表

名古屋支部  
昭和22年2月末調

0238

		前月の繰越数	当月受取	当月処理(移管)数	翌月の繰越数	処理数累計
I	遺骨	2	7	6	3	29,749
	遺靈	0	0	0	0	580
	遺用品	1	0	0	1	7,176

		当月末 保管總数	内				その他 のもの
			関係世帯等 送移管預のもの	交付先調査中 の本籍地不明のもの	調査中 のもの	小計	
II	遺骨	3	1	2	0	2	0
	遺靈	0	0	0	0	0	0
	遺用品	1	0	1	0	1	0

参考

	愛知			静岡			岡崎			岐阜			三重			石川			富山			計							
	死亡台数	遺骨	遺用品	死亡台数	遺骨	遺用品	死亡台数	遺骨	遺用品	死亡台数	遺骨	遺用品	死亡台数	遺骨	遺用品	死亡台数	遺骨	遺用品	死亡台数	遺骨	遺用品	死亡台数	遺骨	遺用品					
留守担当者受領の意思のないもの(3)取人断絶	6	0	18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	18	1	
調査交付先籍地不明のもの	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0
調査中の滞りもの	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	3	13
調査先奥の他のもの	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	11	2	0

参考

	招致調査(職歴調査)						窓口調査						通信調査									
	愛知	静岡	岐阜	三重	石川	富山	計	愛知	静岡	岐阜	三重	石川	富山	計	愛知	静岡	岐阜	三重	石川	富山	計	
招致人数	5	24	36	8	2	25	170								發当月	969	445	815	358	652	756	3,995
(探訪)員数	(8)	0	(8)	(3)	0	0	(19)								信累計	1,086	678	6,277	3,592	8,592	3,701	39,746
出頭人数	3	18	25	59	2	19	126	19	89	14	0	18	0	140	回当月	540	285	362	231	312	213	1,943
(招訪)先人数	(8)	0	(10)	(5)	0	0	(23)								答累計	5,017	3,427	3,003	1,864	3,717	1,547	19,775

附表第二  
B表

ソ連關係地域 当月處理(増減)詳細表

西 復 高  
昭和27年1月末調

増減区分	当月處理數		并、復員數							合計		
	餓還	死亡	生存見込	死亡見込	死亡推定	状況不明			計			
						有資料	無資料	小計				
当月増減數	+1	+89	-1	-36	+2	(+20)	(-78)	-58	-93	-3		
当月増減數の内訳	既把握者	(1) 餓還處理	+1	/	0	0	0	(0)	(-1)	-1	0	
		(2) 死亡處理	/	+89	-2	-73	0	(-12)	(-2)	-14	-89	
		(3) 資料別区分変更	状況不明の生存見込	/	/	+7	/	/	(-5)	(-2)	-7	0
			状況不明の死亡見込	/	/	/	+35	/	(-32)	(-3)	-35	0
			状況不明の死亡推定	/	/	/	/	+2	(-1)	(-1)	-2	0
	無資料の有資料	/	/	/	/	/	(+70)	(-70)	0	0	0	
	上記以外の区分変更	/	/	-5	+2	0	(0)	(+3)	+3	0	0	
	(4) 補正	(4) 地域別変更	0	0	0	0	0	(-1)	(-2)	-3	-3	
		転籍移管	0	0	0	0	0	(-1)	(0)	-1	-1	
		削除(入海軍)その他	0	0	-1	-5	0	(0)	(-2)	-2	-8	
(5) 新把握者	0	0	0	+5	0	(+2)	(+2)	+4	+9	+9		
備考												

0239

附表第三  
A表 調査状況及び成果

# 主要業務処理状況一覽表

西 復 局  
昭和27年1月末日

全般について	1. 調査担任の4ハル地英の補備調査 2. 調査担任部隊の調査 3. 管内熊本世話課の未復員者原票整理並に直接指導援助 4. 管内各世話課の旧覚書等による無資料者の調査直接援助															
	招致人員数 (探訪職員)				出頭人員数 (探訪先人員)				調査の概況				未復員者の個人調査			
	当月		累計		当月		累計		1. 4ハル地英の補備調査 2. 童死3, 独混和死英の調査 3. 熊本世話原票の整理調査 4. 旧覚書等による資料審査並に説明				調査担任(指定)部隊に所属するもの調査		②以外のもの調査	
	0	78	0	31	0	0	0	31					要調査人員数	年度初	149	0
0		78		0		31		③ 管内各世話課の残存旧覚書その他により 主として④の調査を実施し世話課業務を援助した				調査した人員数		当月	40	0
0		78		0		31						人員数		当月末	111	0
0		78		0		31		④ 管内各世話課の残存旧覚書その他により 主として④の調査を実施し世話課業務を援助した				当月末未調査人員数		7	0	
0		78		0		31		送信数 当月 累計 212 3,267				回答数 当月 累計 141 1,695				
0		78		0		31		調査担任(指定)部隊個別 205 1,763				統計調査に因るもの 0 0				
0		78		0		31		その他 7 1,504				その他 36 919				
0		78		0		31		名票 (單位枚) 甲名票 乙名票 丙名票 丁名票 当月 累計 当月 累計 当月 累計 当月 累計				覚書 (單位入) 当月 累計 当月 累計 当月 累計 当月 累計				
0		78		0		31		調製(取得)数 4 41 0 0 0 13 0 0 5 86				死亡現認(推認)証明書 (單位人) 3 272 0 0 0 0 0 0 3 272				
0		78		0		31		發送数 6 43 0 0 2 19 0 0 5 86				究明用カード (單位枚) 9 29 0 0 0 0 0 0 9 29				
0		78		0		31		受領数 0 5 0 0 11 39 0 0 0 2				内数原合共残の左のもの 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				
0		78		0		31		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				0 1,417 0 1,402 0 1,371				

0240



# 主要業務處理狀況一覽表

附表第三 B表

西 復 局  
昭和27年1月末調

	前月からの繰越数	当月受数	当月處理数	翌月への繰越数	處理数累計
I	遺骨	12	40	管内輸送 17 (28)	(62609) 65,991
				管外輸送 6 (11) 29	
II	遺留品	1	5	管内輸送 3 (3)	(15394) 16,330
				管外輸送 0 (0) 3	
		当月末	内 訳		
		保管總数	輸送予定のもの	輸 送 先 調 査 中	
				本籍地不明	その他
					計
遺骨	29	29	0	0	0
遺留品	3	3	0	0	0
その他					

0241